

連携室たより

第 63 号

平成 26 年 6 月 1 日
出雲市姫原 4 丁目 1 番地 1
島根県立中央病院 地域医療連携室
医療連携・医療相談科

TEL 0853-30-6500

FAX 0853-30-6508



やおよろず相談プラザ

OPEN!



地域医療連携室
室長 岩成 治



患者さん・家族・医療介護施設からの相談・依頼をできるだけ一か所で対応できるように、地域医療連携室・入退院サポートセンター・文書受付を改修して一体化した「やおよろず相談プラザ」が 2014 年 5 月 1 日にオープンしました。以前の地域医療連携室と文書受付を改修し、開かれた空間になりました。このプラザの中には以下の 5 つの機能を持つセンターがあり、徐々にその機能を高めていく予定です。

なお、「やおよろず」は、やおよろずの神々が集まる出雲の国をイメージして命名され、「プラザ」は、スペイン語で都市にある公共の「広場」を意味し、この広場の中に複数のセンターがあることを意図しています。「やおよろずの神々が八百万の相談に応じてくれる広場」をイメージしていただければ幸いです。

「やおよろず相談プラザ」の 5 つの機能

1. 医療・福祉相談センター（7 つの個室相談室あり）

- 1) 医療に関する相談は、本センターも窓口となり、事務局・医療安全室・各診療科などの関連部署と連携して相談に応じます。
- 2) 福祉に関する相談はおおむねこのセンター内で社会福祉士を中心として対応します。

2. がん相談支援センター

がん相談員（国立がんセンター主催研修会受講修了者：MSW、看護師）と、がん領域認定看護師が連携して相談に応じます。今までがん支援センターの場所が分かりづらいとのご指摘もありましたが、はっきりと窓口を設けわかりやすくなりました。

3. 入退院サポートセンター

これまで入退院の詳しい説明や患者さんの身体的把握、背景把握、持参薬把握は主に入院してから行っていました。今回、当センターで入院前に患者さんの様々な相談に応じ、患者さんの状況を把握し、病棟と連携することで安心安全を確保するために新規事業として設置しました。具体的には、入院手続きに必要な様々な諸手続、入院後の療養説明、診療に関する疑問・不安等に関する相談などを1カ所でまとめてできる機能を充実させました。専門の看護師や薬剤師が時間をかけて対応します。

4. 地域医療連携室

従来の退院支援業務などの後方支援に加え、前方支援として地域医療支援機能を充実させ、地域医療施設との連携を強化します。具体的には、病床・高額医療機器の共同利用の窓口、登録医療機関との定期的な研修会、登録医療機関の紹介などを充実します。

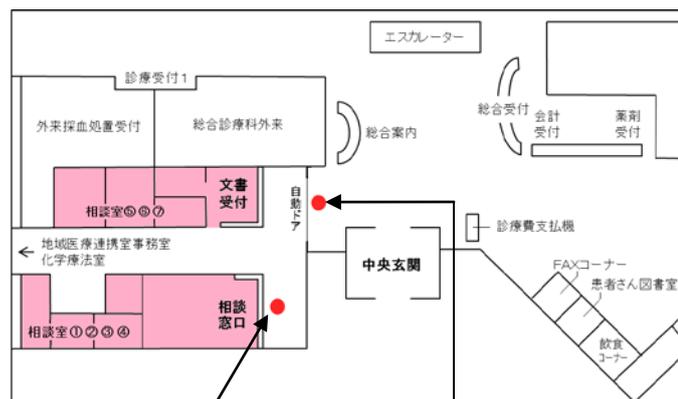
5. 文書受付

従来と同じように診断書・各種書類・診療記録などの文書相談・文書交付業務を行います。

今まで以上に、患者さん・家族、関連医療施設にとってわかりやすく安心できる病院を目指しますので今後とも宜しくお願い致します。

《窓口》

- ・医療・福祉相談センター
- ・がん相談支援センター
- ・入退院サポートセンター
- ・地域医療連携室



『やあよろず相談プラザ』入口

認定看護師の紹介コーナー



乳がん看護認定看護師

看護師 原 真紀



乳がん看護認定看護師は、乳がんの告知を受けた患者さんへの心理・社会的サポート、治療選択（意思決定）へのサポート、治療に伴う副作用へのセルフケア支援、ボディイメージの変化やセクシャリティへのサポートなど乳がん患者さん・ご家族の QOL の向上に貢献することです。また看護スタッフの指導あるいは相談に応じること、さらに他職種との連携によるチーム医療の推進などがあります。

私は、外科系外来に所属し活動を行っています。近年、平均在院日数の短縮化や在宅医療の推進などにより外来医療・看護も変化しています。さらに医療技術の進歩により短期滞在手術やがん化学療法など高度な治療を外来でも受けることが可能となっています。乳がん治療においても手術の入院期間が短縮して、化学療法は外来で行うことが多くなってきており、外来における看護の必要性が高まってきています。

当院の乳腺科外来では、出来る限り告知、術前説明、術後の病理結果説明、不安の強い患者さんの診察には看護師が同席し、診察後に患者さんと面談し、情報提供や不安の緩和を行っています。また 2013 年からは「乳腺看護外来」を開設し、術後の病理結果説明時には認定看護師の同席後、看護外来で面談を行う体制をとるようになりました。乳がんは治療やフォローが長期にわたるため、外来看護師が早期から関わり、ケアの継続と充実をはかり、患者さんやご家族が不安なく治療を行えるような関わりが必要です。

今年度は乳がん患者さん向けの勉強会や院内でのピンクリボンキャンペーン活動を開催する予定です。また新たな治療薬、治療方法も次々と導入されているため、少しずつ活動を広げ、地域を支える医療スタッフと連携し、患者さんのご家族の療養生活が継続できるように支援していきたいと思っております。



(左から)原看護師、乳腺科武田医師、高村医師、橋本医師

地域医療連携室～新人紹介～



地域医療連携室

退院調整看護師(副看護師長) 菅井 ひとみ



4月に地域医療連携室に配属になりました菅井です。今まで整形外科、耳鼻科、皮膚科、形成外科、眼科、消化器科、脳神経外科、外来を経験してきましたが、以前から、退院調整・退院支援について知識を深めたいと思っていました。今回、急な異動で戸惑いもありましたが、周りのスタッフのみなさんに支えられ、この1か月間少しずつ業務が理解できつつあります。患者、家族の方々が在宅で安心して過ごせるよう少しでも支えになればと思っています。地域の方々には気が付かないことや連絡不足等で、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、これからしっかり勉強していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



地域医療連携室

退院調整看護師 須田 淳子



4月より地域連携室に配属となりました、須田淳子と申します。今まで退院調整や退院支援という場面にほとんど触れることなく、看護師として勤務してきました。患者様やご家族の想いに寄り添って、地域の様々な職種の方々と病院とがよりよい環境を整えるため、意見を交わし道を切り開いていく場面を目の当たりにする事で、日々多くの事を学ばせて頂いております。一からのスタートであり、院内外の方々には多々ご迷惑をおかけしている事と思います。皆様に支えて頂きながら日々の経験を深め、地域との連携の一端を担うことができるよう精進して参りますので、今後ともご指導よろしくお願い致します。



地域医療連携の状況

日頃は患者様のご紹介をいただきありがとうございます。
紹介率・逆紹介率を上げて、地域との連携を深めていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

紹介件数、ネット・FAX 利用状況				
	紹介件数	ネット・FAX 利用状況 (内数)		
		まめネット	FAX 予約	
			診療	検査
平成 26 年 3 月	1,375	186	299	81
4 月	1,405	211	298	91